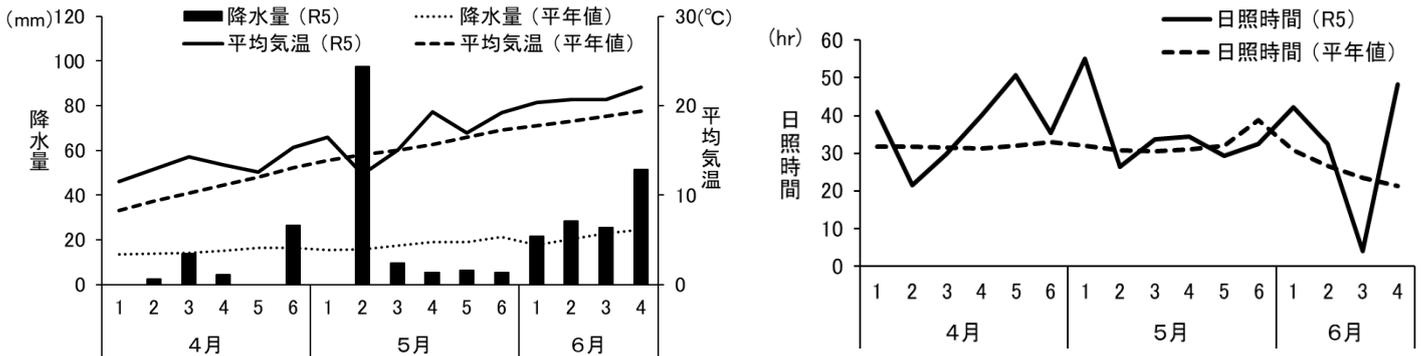


仙台稲作情報 2023 (第3号)

宮城県仙台農業改良普及センター TEL: 022-275-8410 FAX: 022-275-0296
 http://www.pref.miyagi.jp/sd-nokai E-mail: sdnokai@pref.miyagi.lg.jp

- ▷目標茎数確保を確認して、中干しを実施しましょう。
- ▷水田を見回り、いもち病の早期発見・早期防除に努めましょう。
- ▷水田内や畦畔等の雑草防除を徹底し、斑点米カメムシ類の被害を防止しましょう。

1 気象経過



- ・6月中旬の平均気温は概ね平年より高く推移しました。
- ・6月中旬は曇りや雨の天気が多く、6月第3半旬の日照時間は少ない状況でした。

2 管内の生育状況 (6月20日現在)

(1) 移植栽培 (ひとめぼれ)

草丈の管内平均値は43.0 cm (平年比120%、前年比137%)で平年より高く、葉色は43.6 (平年差+1.1、前年差-0.2)でほぼ平年並の状況です。茎数は364.3本/m² (平年比86%、前年比91%)で平年よりやや少ない状況となっています。

表1 6月20日の調査結果

品種	地帯	場所	田植日	草丈 (cm)			茎数 (本/m ²)			葉色値 (GM値)		
				本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年比 (%)	平年比 (%)	本年	前年差	平年差
ひとめぼれ	仙台湾沿岸	仙台市宮城野区	5/14	40.9	144	123	220.1	100	76	40.8	-0.8	+0.0
	北部平坦	大郷町鶉崎	5/13	43.4	138	125	420.5	112	96	45.2	-0.4	+2.9
	西部丘陵	仙台市泉区	5/11	44.6	131	113	452.4	75	84	44.8	+0.7	+0.5
	管内平均			43.0	137	120	364.3	91	86	43.6	-0.2	+1.1
ササニシキ	北部平坦	大和町鶴巣	5/16	45	-	-	313.2	-	-	40.3	-	-
	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5/15	39.1	107	100	249.3	70	57	39.5	-3.9	-2.3
	管内平均			42.1	-	-	281.3	-	-	39.9	-	-
だて正夢	北部平坦	大郷町土橋	5/19	39.7	133	111	202.2	117	72	46.7	+5.6	+7.3
	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5/10	45.3	105	-	278.2	88	-	42.7	-2.7	-
	管内平均			42.5	-	-	240.2	-	-	44.7	-	-
金のいぶき	仙台湾沿岸	仙台市若林区	5/10	42.2	-	-	396.8	-	-	40.3	-	-

※平年比の計算は、直近3か年の平均値を使用。大和町鶴巣「ササニシキ」及び仙台市若林区「金のいぶき」は、新規生産者のほ場であるため平年値なし。

(2) 乾田直播栽培

草丈は 42.8cm、茎数は 672 本/m²、葉色は 36.2 となり、順調な生育となっています。

表2 6月20日の調査結果

品種	地帯	場所	播種日	苗立数 (本/m ²)	草丈 (cm)		茎数 (本/m ²)		葉色値 (GM値)	
					本年	前年比	本年	前年比	本年	前年差
ササニシキ	仙台湾沿岸	仙台市若林区	4/6	163.5	42.8	224.1%	672	294.7%	36.2	-6.0

3 本田管理

(1) 移植栽培

1) 水管理

生育調査の結果、茎数が平年よりやや少なかったため、目標茎数の確保が平年より遅れる可能性があります。**生育が遅れているほ場では浅水管理により茎数の確保に努めましょう。**

出穂期までの目標茎数(m ² 当たり)	
・ひとめぼれ	410本~460本
・ササニシキ	480本~510本
・だて正夢	350本~400本
・金のいぶき	440本~490本

2) 中干し

- ・中干しは、「土壌に酸素を供給し、根の活力を向上させる」「無効分げつの発生を抑制し、葉の受光態勢を良くする」「作土層の硬化を促進し、倒伏軽減や秋作業を楽にする」等の効果があります。
- ・目標茎数を確保したら早めに行いましょう。1m²当たりの茎数を確認する方法は、表3を参考にしてください。
- ・中干しの期間は7~10日間程度で、田面に小さな亀裂が入り軽く足跡がつく程度とします。水はけの悪い水田や大区画水田では、排水をしやすくするために溝切りを行いましょう。

表3 ほ場1m²当たりの茎数を確認する方法

株当たり 平均茎数	1m ² 当たり茎数 (本)		
	坪 70 株植え (21.2 株/m ²)	坪 60 株植え (18.2 株/m ²)	坪 50 株植え (15.2 株/m ²)
20 本	424 本	364 本	304 本
24 本	509 本	437 本	365 本
28 本	594 本	510 本	426 本

生育が中庸な連続 10 株程度の茎数を数えて「株当たり平均茎数」を計算すると、表3から「1m²当たり茎数」を求めることができます。「株当たり平均茎数」が 20 本とすると、坪 70 株植えの場合、「1m²当たり茎数」は 424 本となります。

3) 病害虫防除

①いもち病

- ・補植用残苗は土中に埋めるなどして直ちに処分しましょう。処分する際にいもち病の発生を確認した場合は、本田での発生に注意しましょう。
- ・箱施用剤等による予防防除を行った場合でも、本田で発病が見られた場合は速やかに茎葉散布剤で防除しましょう。
- ・箱処理剤を使用していない場合は、6月中下旬に水面施用剤（粒剤）による予防防除を必ず行いましょう。
- ・「金のいぶき」は「ひとめぼれ」と比較していもち病に弱い品種です。箱施用剤に加え水面施用剤による2回防除（6月中下旬及び7月中下旬）を必ず実施しましょう。
- ・BLASTAM（ブラスタム）で葉いもちの感染好適条件の出現を確認することができます。ほ場の見回りに活用し、早期発見・早期防除に努めましょう。

※BLASTAMは病害虫防除所のサイト <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/byogai/blastam.html> を参照

②斑点米カメムシ類

- ・水田内のヒエやホタルイ類の雑草は、稲の出穂前にカメムシ類を水田内に呼び寄せる原因となります。雑草の種類と葉齢を確認の上薬剤を選定し、7月上旬頃までに防除しましょう。
- ・斑点米カメムシ類の発生を抑制するため、稲の出穂 15~10 日前（7月中旬）までに休耕田や土手、畦畔等の草刈りを徹底し、雑草が出穂しないように管理しましょう。

(2) 乾田直播栽培

1) 水管理

- ・乾田直播栽培では移植栽培よりやや減水しやすいため、水深 5 cm 程度で管理し、分げつの発生を促進させます。
- ・目標茎数を確保した後は「飽水管理」を実施しましょう。

【飽水管理の方法】

※飽水管理…地表に水はないが、土壌には足跡や溝に溜まる程度に水が含まれている状態で管理すること。

- ・水田の足跡に水が無くなったなら入水し、表土が十分に湿ったら落水します。稲体強化、根の活力維持の効果が期待できます。
- ・実施期間は出穂期までとします。
- ・入水及び落水を速やかに実施できるように、溝切りを必ず実施しましょう。

2) 雑草防除

- ・水田を見回って雑草の発生状況を確認し、雑草が小さいうちに除草剤を散布しましょう。除草剤の選定に当たっては、雑草の種類や葉齢、使用時期（「ノビエ〇葉期まで」、「稲〇葉期以降」等）を確認し、適正に使用しましょう。

4 東北地方の向こう 1 か月の天候の見通し（6/15 仙台管区气象台発表）

予報のポイント

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう 1 か月の気温は高いでしょう。特に、期間の前半は気温がかなり高くなる見込みです。

■宮城県農薬危害防止運動実施中（6月1日～8月31日）

宮城県では、6月から8月にかけて農作物等の病害虫が発生しやすく、農薬を使用する機会が最も多くなる時期です。農薬安全対策の不備や不注意等による事故が発生しやすくなるため、農薬使用による危害防止と環境に配慮した適正な農薬の使用を徹底しましょう。

- ・ラベルに記載されている適用作物、使用時期、使用方法等を十分に確認しましょう。
- ・散布後には農薬の使用履歴を記帳しましょう。

■春の農作業安全確認運動実施中（4月1日～6月30日）

○重点推進テーマ「徹底しよう！農業機械の転落・転倒対策」

乗用型トラクターなどの農業機械の転落や転倒による死亡事故が多く発生しているため、事故防止対策や被害軽減対策を徹底しましょう。

【事故防止対策】

- ・ほ場周辺の危険箇所の確認、危険回避行動の実践。
- ・危険箇所の改善。

【被害軽減対策】

- ・シートベルトとヘルメットの着用。
- ・安全フレーム付きトラクターの利用。

次回の稲作情報第4号は、6月30日に実施する生育調査の結果をもとに7月3日頃の発行となります。